

市長戦略と公共交通

1100111

公共交通について

(質問) 市長戦略において、交野の魅力として、JR、京阪の駅が六駅、京阪バス五路線、直Qバス、ゆうゆうバスなど、公共交通、外出支援の充実を掲げているが、今後、どのように考えているのか。

(答 弁)

平成二八年四月に路線バスと外出支援バスについての方向性を示した。今後、高齢化の進展により、他に移動手段を持たない世代が増加し、バスのニーズが変化すると予想している。バス路線の再編成も想定され、外部の委員による検討委員会を設置し、今後の公共交通のあり方について見当を進める。

(質問)

今回、京阪バスより、利用者の減少、乗務員不足の理由により、南星台関係系統の路線廃止予定の申し入れがある。



(答 弁)

バスを利用していない方の多くは、関心度が低い。しかし、通勤、通学の利用者、高齢により免許証を返納し、移動手段をバスに求められる方にとっては、深刻な問題である。これらの公共交通機関の維持には、地域住民が主体となって、行政とともに考えていくことが重要である。

(質問)

今後、高齢化が進む中で、バス運行が困難になれば、ハンドタクシー（乗り合いタクシー）という移動手段があるが、市として検討されているのか。

(答 弁)

今後、検討を進める上で、これも検討のひとつと考えながら、路線バスが運行されている状態



出典 www.3city-net.ne.jp より

を設置し、今後の公共交通のあり方について検討する。

(質問)

市内の公共交通のあり方を検討する組織として「市内検討会議」があるが、その会議の目的内容、メンバーは。

(答 弁)

バス路線及び移動支援バスの利用形態や環境変化を踏まえ、今後の市内の公共交通のあり方を検討する会議である。座長は都市計画部長、副座長は都市整備部及び福祉部の部長、委員は、政策企画課、財政課、福祉総務課、都市計画課、地域振興課、道路河川課、危機管理室、環境衛生課のそれぞれの長で組織している。

(質問)

今回、バス事業者から、バス路線見直し計画の申し入れがあり、路線バスは地域の生活に欠かせないとして、バス事業者に路線継続の申し入れをおこなった。

(答 弁)

高齢化の進展により、移動困難な世代が増加し、バスに対するニーズの変化が予想される。それらの課題を検討するため、外部委員による「検討委員会」

(質問)

状況では、路線バスを主体として、路線が重ならないように検討を進める必要があると考えます。

(要 望)

南星台関係路線の住民も、京阪バスが撤退しないようできる限り利用しようとするものがあつており、可能な限りの継続を望みます。今後も検討を続けてもらいたい。

災害訓練について

(質問)

交野市防災訓練が市内中学校エリアで「避難所運営訓練」という形で毎年おこなわれてきたが、訓練の意義、ありかた、そして、その進め方は。

(質問)

避難所運営訓練は、避難所運営で起こりえる課題について、地域自主防災組織を中心に、協議検討し、訓練を通じて住民自らが役割を担う大切さを認識するなどの理解と、地域防災意識の高揚もあわせて目的としている。

(質問)

進め方は、避難者を指定の緊急避難所へ避難誘導、避難経路、避難所の安全確認から入場までを一連の避難訓練として実施している。

(答 弁)

訓練の実施に当たり、計画段階から実施まで、市の担当者や地域自主防災組織が協議し、訓練の方向を決めている。中学校区単位の実施であり、様々な自主防災組織、住民が参加するようになり、防災に対する意識や、訓練の熟練度に差があり、限られた時間内で充実した訓練にするには非常に難しいと理解している。

交野市の神社 光林寺

『交野市史』によると「寺に残る『過去帳』には十世住職真阿の寂年が一七二六年(享保十一年)とあり、これより推算して開山一世は少なくとも桃山時代、或はその少し前までさかのぼると思われる」としている。開山当初は融通念仏宗の道場として降星の森に在ったので「降臨寺」と称してから寛文間のいつのまにか同音の「光林寺」に変わったと思われる。



仏眼尊の密法を唱えたところ、空から七曜の星が降り、旧星田村の三カ所に落ちた。これらの地は「八丁三所」といわれ、その一つが光林寺であった。現在も境内には空から降ってきたといわれる影向石が祀られている。

わけて、市内の公共交通のあり方についての見当を進める。委員は、学識経験者、福祉団体、路線バス事業者、警察などの行政機関、区長、公募市民など二十名程度で構成している。

(質問)

現在の路線バスの状況は。

(答 弁)

路線バスの利用者は、ピーク時の約半分以上であり、原因

(質問)

は、少子高齢化の進展、交通渋滞の慢性化、乗員不足や「ミニユニバーバス」の運賃格差などがある。しかし、高齢者の免許証返納などで路線バスのニーズは高まること予想。

議長・副議長・監査委員が決まる

中議会の、一九年度第回議会開会式で、議長は野口陽輔議員(市民)、副議長は、田嶋みゆ議員(日本共産党)を選出した。また、監査委員(議会議長)に三浦美代子議員(公明党)を専任回議とした。

同 10000111



(要 望)

災害はいつ起きるかわからない。訓練したから、それが生かせるかどうかは、その場にならないとわかりにくい。しかし、訓練を続けることで、災害に対する認識を深め、市民が安全安心し、暮らしを営むための、ある訓練を継続して今後継続して取り組んでほしい。

レンコンの青のり天



(出典: kikkomanHP より)

- ① れんこんは1cm幅に6等分の輪切りにし、酢水(分量外)に浸して水気をきる。
- ② ボウルに【A】を入れてさっくりと混ぜ、れんこんをくぐらせて、170°Cの揚げ油でカラリと揚げる。
- ③ 器に盛り、塩を添える。

超簡単レシピ

材料(2人分)

- ・レンコン 6cm
- ・揚げ油 適量
- ・塩 適量
- (A) ころも 大さじ3
- ・薄力粉 大さじ1
- ・青のり 大さじ4
- ・水